

# 省エネルギー活動方針

独立行政法人 防災科学技術研究所

我が国は、燃料資源の大部分を輸入に依存せざるを得ないエネルギー事情の下にあり、燃料資源を有効に利用するためのエネルギー使用の合理化は重要な課題です。また、エネルギー使用に伴って生じる二酸化炭素の排出によって地球温暖化問題が顕在化しており、この観点からも、徹底した省エネルギー対策が必要です。

防災科学技術研究所は、その基本目標として「災害に強い社会の実現」を掲げ、自らの使命として社会への貢献を打ち出しています。当研究所がエネルギー使用の合理化を進めることは、地球環境への負荷軽減を図り、持続的発展が可能な社会の構築に貢献する重要な活動であり、この省エネルギー活動方針はそのための基本方向を定めるものです。

自らの研究活動が地球環境に密接に関わっていることを認識し、省エネルギー活動をすべての組織と全員参加の下で行います。一人ひとりの理解と協力によって、効果的な省エネルギー対策が積極的に推進されることを期待します。

**目標** エネルギー使用量の平成21年度比5%削減を  
平成26年度までに達成する。

## 活動方針

1. エネルギー管理統括者（理事）を中心に、エネルギー管理体制の構築と充実を図る。
2. エネルギーを消費する設備の新規導入にあたっては、エネルギー効率に優れ、効果的な使用が可能なものを選択する。
3. エネルギーを消費する既設設備については、エネルギー効率の高いものに更新する。
4. エネルギーを消費する設備の運転・保守等に関しては、管理標準を設定し効率的な運用を行う。